

# 『スモーククリア』導入で利便性が向上 お客様のストレス&稼働時間ロスを軽減

## 『スモーククリア』

お客様の利便性向上を目指し、中央通路に設置した『スモーククリア』



昨年12月27日にグランドオープンした『メガフェイス1070菊陽』は、総設置台数1124台(パチンコ670台、パチスロ454台)の大型店。1km圏内に1000台規模の大型店が2店舗、600〜700台規模の中規模店が2店舗という激戦区だが、オープン以降は高稼働を維持している。

同店はM&Aで取得した店舗。以前まで店内の喫煙室は2カ所だけだったが、オープンに合わせて2カ所増設した。さらに工

ルゴジャパンの『スモーククリア』一人用を中央通路に複数台設置し、喫煙環境に力を入れている。

『スモーククリア』は、中央通路に設置。お客様の利便性向上を目指した結果、この設置場所が適切だと考えた。

「中央通路に『スモーククリア』を設置したことで、どこで遊技していても喫煙までの移動距離が短くなり、お客様のストレス軽減につながっていると思います。島中から使用状況も確認できるので、お客様の好きなタイミングで吸うことができます。遊技台を探すお客様の歩きたばこ防止にも有効です」と福山佑宜店長は語る。

店内は一部の禁煙コーナーを除き、ほとんどが加熱式たばこ喫煙可能エリア。『スモーククリア』を導入することで、紙巻きたばこユーザーもストレスなく楽しめる遊技環境を実現した。

「全体の比率的には加熱式たばこユーザーが多いですが、ご年配のお客様を中心に紙巻きたばこユーザーもいます。加熱式たばこユーザーの中には紙巻きたばこの二オイを気にする方もいますので、お互いに気を遣わなくて良いのはメリットですね。非喫煙者から二オイや煙についてクレームもありません」

土日祝の稼働は約8割という同店。それだけのお客様に対して、快適に過ごしてもらいた

島中から使用状況が確認できるため、好きなタイミングで喫煙可能



めには充実した喫煙環境作りが必要だった。

「冬のオープンだったので、店内の喫煙スペースが混み合うと外の喫煙所まで行かなければなりません。寒い場所に移動してまで、喫煙するというのはストレスです。冬だけでなく、暑い夏でも店内で快適に過ごしてほしいと考え、喫煙環境を整えました。またどこから入店しても喫煙スペースが分かりやすく、わざわざ探す手間も省けます」

近隣店舗には加熱式たばこ喫煙可能なホールが多く、地域のお客様もこの環境に慣れてきている。その中で差別化を図り、集客できる店舗になるためには『スモーククリア』が必須だったという。

「加熱式たばこ喫煙可能というだけでは、自店の強みにはなりません。これにプラスして、『スモーククリア』を導入することが、喫煙者から非喫煙者まで快適に過ごせる環境作りの一歩だと思えます。今後もお客様の利便性を高め、選ばれる店舗になれればと思います」